

今年度の看護研究を発表する、看護部学術集会在1月25日に開催されました。

院外からも多数の参加があり、活発な意見交換がされました。

日頃の看護を振り返り、他病棟の実践を共有する良い機会となりました。研究的視点で取り組み、看護の質の向上に努めています。



看護部学術集会



山梨県立北病院

長期入院から退院実現に向けた看護

—夢に寄り添うことの大切さ—

1B病棟 小林理恵



慢性期入院患者の退院支援への取り組み

—多職種連携での地域移行支援を振り返って—

1B病棟 清水ふみ

「摂食障害患者の看護指標」導入における

看護師の関わりの意味

—看護師チームで統一した看護師の関わりの実践より—

1C病棟 佐野優子





認知力が低下した薬物依存症の対象者への アプローチ

—条件反射制御法を用いて—

1A病棟 一瀬翔

精神科慢性期病棟における喫煙時間半減化に むけた取り組み

1B病棟 山本理衣



うつ病患者のストレングスモデルの活用

—看護師の意識調査の結果から考える—

2C病棟 野澤由美子

